

1枚単価を徹底して抑える

## インク・スタンダードプラン

機器本体をご購入いただき、インクや保守サービスも必要に応じて別途ご購入・ご契約いただくプラン。  
インクジェットプリンターならではの低コストプリントを存分にご活用いただけます。

ご購入時に  
必要な費用●機器本体のご購入費用<sup>\*1</sup>  
●保守サービスのご契約費用<sup>\*3</sup> (任意)ご使用時に  
必要な費用●消耗品のご購入費用  
(機器本体ご購入時 1 セット同梱)

料金プラン/機種名	LX-C10060
機器本体 <sup>*1</sup> 標準価格(税別)	2,980,000円
ランニングコスト <sup>*2</sup> (税別)	モノクロ:約0.5円/枚 カラー:約1.8円/枚

オプション<sup>\*4</sup>

オプション名	型番	内容	標準価格(税別)
A3大容量給紙ユニット・P1 <sup>*5</sup>	PR3HC1	給紙容量:最大4,000枚(64g/m <sup>2</sup> ) 対応用紙サイズ:SRA3 <sup>*6</sup> 、A3~A6、レター、ハガキ、封筒、紙厚(坪量):52~300g/m <sup>2</sup>	385,000円
A4大容量給紙ユニット・P1 <sup>*5</sup>	PR3HC2	給紙容量:最大3,500枚(64g/m <sup>2</sup> ) 対応用紙サイズ:A4、B5、レター、紙厚(坪量):60~160g/m <sup>2</sup>	200,000円
フィニッシャー機能	ステープルフィニッシャー <sup>*7</sup>	LX3SF3S ステープル、シフト排紙機能対応、最大排紙枚数4,000枚	430,000円
	ステープルフィニッシャー・P2 <sup>*7</sup>	LX3SF3A ステープル、シフト排紙機能対応、最大排紙枚数2,000枚	430,000円
	中綴じフィニッシャー <sup>*8</sup>	LX3BF3S ステープル、シフト排紙、中綴じ、二つ折り対応、最大排紙枚数1,700枚	610,000円
	パンチユニット <sup>*9</sup>	LX3HPU1 ステープルフィニッシャー・中綴じフィニッシャー用、2穴/4穴対応	66,000円
ファクス機能	G3ファクスボード	PR3FB0 ファクス機能を使用するためのボード、スーパーG3、G3対応	110,000円
	増設G3ファクスボード	PR3FB1 ファクスを複数回線使用するためのボード(最大増設2回線)、スーパーG3、G3対応	52,800円
増設ネットワークインターフェースカード	PR3NW1	ネットワークを複数使用するためのカード(最大増設1回線)、1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T対応	21,500円
無線LANユニット・P1	PR3WF1	無線LANを使用するためのユニット、IEEE802.11 a/b/g/n/ac(Wi-Fi 5)/k/v/r対応	11,000円
ソリッドステートドライブ・P1	PR3SD1	ミラーリング機能用ソリッドステートドライブ	77,000円
ペーパーガイド・P1 <sup>*5</sup>	LX3PG2	ペーパーガイド(フェイスダウン排紙トレイにセット)	11,000円
用紙カセットロック	LXPCL1	用紙カセットを開閉できないようにするカセット用ロック	28,800円
認証印刷オプション対応カードリーダー	RC-S300/S1	認証印刷オプション用の認証装置(カードリーダー) *最新のファームウェアに更新してください。	オープンプライス

\*1:プリントヘッドは機器本体標準価格に含まれません。別途保守サービスにご加入いただくことでエプソンがプリントヘッドをお客様へ貸しします。詳細は弊社営業担当にご確認ください。\*2:ランニングコストはイールド枚数と消耗品の標準価格(税別)をもとに算出。詳しくは、次ページをご確認ください。\*3:通常保守時間外・休日の保守サービスなどをご希望される場合は、別途追加保守料金が発生します。通常保守対応時間:月曜日～金曜日(祝日、エプソン指定休日を除く)9:00～17:30。\*4:オプションを購入される場合は、別途サービスエンジニアによる設置作業が必要な場合がございます。\*5:ステープルフィニッシャー・P2装着時は装着できません。\*6:SRA3使用時は専用オプションが別途必要となります。詳細は弊社営業担当にご確認ください。\*7:初回は平綴じ用5,000針同梱済です。追加時は型番:LX3SF1SC1(5,000針×3セット入り)を別途ご購入ください。\*8:初回は平綴じ用5,000針、中綴じ用2,000針同梱済です。追加時は平綴じ用LX3BF1SC1(5,000針×3セット入り)、中綴じ用はLX3BF1SC1(2,000針×2セット入り)を別途ご購入ください。\*9:パンチユニットは2穴/3穴もございます。ステープルフィニッシャー・P2には取付できません。

## 本体有償ソリューション/ソフトウェアオプション

## ■ 本体有償ソリューション

ソリューション名	型番	内容	標準価格(税別)
OCRオプション	YS1CR1	スキャン時に検索可能PDFが作成可能となるOCR機能	55,000円 <sup>*1*2</sup>
赤色消去	YS1AK1	赤色や赤文字だけを消去してコピーする機能	17,500円 <sup>*1*3</sup>
グループ印刷	YS1GP1	部数印刷を効率化できる機能	17,500円 <sup>*1*3</sup>
IPファクス <sup>*4</sup>	YS1PF1	IPネットワーク通信でファクス利用が可能、IPファクス(T.38)	17,500円 <sup>*1*3</sup>

## ■ 認証印刷オプション

オプション名	型番	内容	標準価格(税別)
Epson Print Admin <sup>*5</sup>	—	認証印刷オプション(サーバー集約型)、期間利用サービスパック:利用5年	432,000円 <sup>*6</sup>
Epson Print Admin Advanced Workflows <sup>*5</sup>	—	Epson Print Adminの機能拡張オプション	24,000円 <sup>*1*7</sup>
Epson Print Admin Serverless <sup>*5</sup>	SMCSVLESS	認証印刷オプション(サーバーレス型)	72,000円 <sup>*8</sup>

## ■ Document Capture Pro拡張機能オプション

オプション名	型番	内容	標準価格(税別)
Document Capture Pro Enhanced OCR	YA1CR1	Document Capture Pro拡張機能用ライセンス	35,000円 <sup>*9</sup>

## 消耗品

商品名	型番	内容	標準価格(税別)
LX-C10060インクカートリッジ	LX3BK01	ブラック 印刷可能枚数 <sup>※10</sup> :約57,000枚	24,800円
	LX3C01	シアン 印刷可能枚数 <sup>※10</sup> :約48,000枚	20,800円
	LX3M01	マゼンタ 印刷可能枚数 <sup>※10</sup> :約48,000枚	20,800円
	LX3Y01	イエロー 印刷可能枚数 <sup>※10</sup> :約48,000枚	20,800円
メンテナンスボックス	LXMB01	—	1,700円
ステープルカートリッジ(平綴じ用)	LX3SF1SC1	5,000針×3セット入り	5,000円
ステープルカートリッジ(中綴じ用)	LX3BF1SC1	2,000針×2セット入り	2,800円

※1:<LX>シリーズ1台あたりの価格です<LX>シリーズ台数分の購入が必要です。※2:基本使用料金月額固定(1,100円(税別))のプランもございます。※3:基本使用料金月額固定(350円(税別))のプランもございます。※4:オプションのG3ファクスボード(PR3FB0)が必要です。本オプションご利用時はファクス回線は最大2回線となります。※5:ICカードでの認証を行う場合は、対応のカードリーダーが必要です。※6:サーバー単位の価格です。サーバー台数分の購入が必要です。1サーバーに接続できる機器は100台です。また、期間利用サービスバック1年、3年、4年での料金設定、基本使用料金月額固定(8,000円(税別))のプランもございます。※7:基本使用料金月額固定(480円(税別))のプランもございます。※8:<LX>シリーズ1台あたりの価格です。※9:<LX>シリーズ台数分の購入が必要です。基本使用料金月額固定(1,200円(税別))のプランもございます。※10:ライセンスあたりの価格です。1ライセンス1ユーザーで2台のPCまで使用可能です。※10:イールド枚数(各色での印刷可能枚数)算定については、国際基準規格であるISO/IEC2471(1 测定方法)、ISO/IEC2471(2 测定画像)に準拠し、A4普通紙に片面連続印刷した場合の平均(シアン、マゼンタ、イエローアイントリッジは合成平均値)より算出したシミュレーション値です。初回セットアップ時に使用したインクカートリッジではなく、2回目以降に装着したインクカートリッジを使用。また、イールド枚数はお客様の印刷イメージ、印刷原稿、印刷間隔、印刷環境によって変動します。

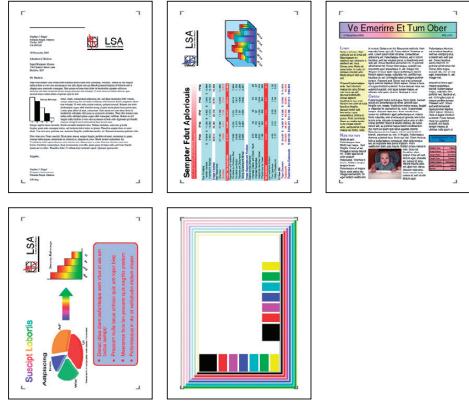
## ランニングコスト算出方法

- 初回セットアップ時に使用したインクカートリッジではなく、2回目以降に使用した交換用インクカートリッジで算出。
- インクジェットプリンターのイールド枚数(各色での印刷可能枚数)は、印刷モード、印刷原稿、印刷間隔、印刷環境(システムまたは周囲環境)、ユーザーメンテナンスの種類や頻度、寿命の考え方など各種要因により変動します。
- ヘッドの保護および印字品質を保つため、印字開始前や印字中に定期的に各色インクが消費されます。
- プリンターを初めてご使用される際、プリンターを使用可能な状態にするためにもインクが消費されます。
- 印刷コスト算出方法は下記条件にて測定算出したイールド枚数と消耗品の標準価格(税別)をもとに算出。(2026年2月4日現在)
- 用紙コストは含んでいません。
- 使用アプリケーション:Adobe Reader(商品の発表時期により、使用アプリケーションのバージョンは異なります)
- 使用用紙:A4普通紙

&lt;使用インクカートリッジ&gt;

LX-C10060:LX3BK01、LX3C01、LX3M01、LX3Y01

使用データ:A4カラー文書  
ISO/IEC24712(複数文書の連続印刷)



## ■ カラーインクジェットプリンターのカラーランニングコスト算出方法

LX-C10060

- 印刷コスト算出方法はJEITA(社団法人電子情報技術産業協会)作成発行の「家庭用IJプリンターの印刷コスト表示に関するガイドライン」に準拠。
- イールド枚数(各色での印刷可能枚数)算定については、国際標準規格であるISO/IEC 24711(測定方法)、ISO/IEC 24712(測定画像)に準拠。

## ■ カラーインクジェットプリンターのモノクロランニングコスト算出方法

LX-C10060

- 印刷コスト算出条件はJEITA(社団法人電子情報技術産業協会)作成発行の「家庭用IJプリンターの印刷コスト表示に関するガイドライン」に準拠。